

しるくふくし

お困りごと
なんでも
ご相談下さい
☎25-5730



NO.89 OCT. 2021



特集

赤い羽根共同募金運動2021

contents

- | | |
|------------------------------------|---|
| 02 特集 赤い羽根共同募金運動2021 | 10 役員・評議員改選のご報告 |
| 07 災害への備えはできていますか？ | 11 令和2年度事業ならびに事業活動収支決算報告 |
| 08 生活困窮者自立支援事業の相談窓口 高島こころのつえ相談室 | 12 見守りネットワーク活動イメージキャラクター愛称決定！ 相談事業のご案内 |
| 09 きらりちゃん通信 | |



共募のしくみ



(1月~3月)
たかしま見守り募金
12.6%
(1,500,000円)

12月の地域歳末
たすけあい募金
29.4% (3,500,000円)



南市「歳末たすけあい募金」を
明示しながらの歳末訪問活動

集めたい募金
11,900,000円

募金箱で！ 職場で！ 街頭で！
商店や企業から！ 学校で！ ご家庭で！ 参加



コロナ対策を講じながら
街頭募金(安曇川高校生) カマキリも参加中
コロナ禍ではありますが、街頭
募金運動を見かけられましたら、ぜひ応援ください。

10月からの
赤い羽根共同募金
58.0% (6,900,000円)

赤い羽根共同募金は災害ボランティア活動を
応援しています。近年、高島市内でも台風や
大雨による床上浸水などの被害があります。

滋賀県域ですすめる
福祉のために
22.5% (2,680,000円)

もしもの災害に
3%
備えて



朽木住民福祉協議会
「寄り合い処くつき」にて

募金の使い道
11,900,000円

高島市の福祉のために
35.5% (4,220,000円)



令和2年 揖戸土砂災害支援
高島市でおこなう
見守りネットワーク活動に
12.6% (1,500,000円)

高島市でおこなう
年末年始の
地域たすけあい活動に
29.4% (3,500,000円)



高島住民福祉ネットワーク
「まちあかり子ども食堂」
にて

共同募金は「計画募金」。

地域ごとの使いみちや集める額を事前に定めて、募金活動を行います。

コロナ禍でもつながりをたやさないための

高島市のみならず、いつもいっばいの応援を
ありがとうございます。
コロナ禍でも
つながり
続けよう!!

民生委員・
児童委員さん
ありがとう!!

高島市で
働いているみなさん
ありがとう!!

お店・企業の方
ありがとう!!

街頭募金

高校生
ボランティア
ありがとう!!

みなさん
ありがとう!!

学校募金

寄付つき商品を
買ってきて
ありがとう!!

見守り募金

書き損じはがき
を届けてくれて
ありがとう!!

その他の募金

野菜や
手作りマスク
ありがとう!!

道の駅さん
ありがとう!!

街中に
ありがとう!!

募金箱

イベント募金

戸別募金

区長さん
自治会長さん
とりまとめ
ありがとう!!

職域募金

高島市で
働いているみなさん
ありがとう!!

法人募金

あなたと私は、 赤い羽根でつながっている。



「あの人」を支えたい。
困ったときはお互いさまだから。
その小さな思いが、街角から、
ネットから、地域の住民から集ってくる。
意志あるお金は「あの人」を
支えるための力となる。
募金をする人、活動をする人、支えられる人。
みんな、赤い羽根でつながっているのですね。
意志あるお金、募金のチカラ。

今年も
始まります!!

たかしまの町を良くするしくみ。

赤い羽根共同募金運動2021.10.1 スタートです。



赤い羽根共同募金運動は10月1日から12月31日まで

たとえば、「たかしまの町を良くする」こんな活動に使われています!!

コロナ禍でも、人と人がつながり続けられる地域の福祉活動を応援します。



絵手紙ボランティアさくらんぼ 朽木



・地域のきずな助成金 16,000円

毎月1回みんなで集まり、「絵手紙」を作成されています。四季折々の素材をよく観察し、心を込めて書いておられます。書いた「絵手紙」は、診療所の待合室やバス待合所・郵便局等、地域の方が日常の中で目にできる場所に飾っています。飾っている「絵手紙」を見て、「美味しそうな野菜やな」などと思わず笑みがこぼれます。コロナ禍の中で、楽しみが少なくても、「この『絵手紙』から伝わる季節感であったり、あたたかい雰囲気が見ている方の心を和ませてくれます。」

「コロナ禍以前は、地区のサロンや高齢者施設への出前講座も開催されており、地域の方や施設の方と一緒に楽しむ姿も見られていました。また、地域の高齢者を訪問し、会話の中から親睦を図り、お土産に『絵手紙』を届けることでも喜んでいただけていました。」

1日も早くコロナが収束し、元通りの活動ができればと願っています。

私たちが応援しています!

～募金百貨店プロジェクト 協賛企業～ まだまだ協賛企業募集中です!!

- ①(有)藤戸工務店 ②(株)福井 弥平商店 ③淡海軒(有) ④ソエダ(株) ⑤(株)澤村
 - ⑥(有)大開建設 ⑦(有)とも栄 葉舗 ⑧訪問美容きれいや ⑨タナカフーズ(株)
 - ⑩(有)綿庄食品店 ⑪コティカ フェ ⑫そば処ひょうたん亭 ⑬近江通商(株)
 - ⑭里山の小さな絵本屋カーサ・ルージュ ⑮(株)土井工務店 ⑯タカギ・フーズ(株)
 - ⑰NPO法人アイ・コラボレーシ ョン高島
- 【順不同】



【募金百貨店プロジェクト】多様な企業等と赤い羽根共同募金と一緒に三方よしの 寄付つき商品・企画をつくり、赤い羽根が募金の百貨店になろうというプロジェクト。

ニコニコクラブおもちゃ図書館 マキノ



・地域のきずな助成金 20,000円

ニコニコクラブおもちゃ図書館では、障がいのある青年達の安心して楽しめる居場所づくりを行っています。

養護学校等を卒業後は仲間との関わりもなくなってしまつことが多く、この活動が通所施設や家族と過ごす以外の唯一の居場所・社会参加の場となることも多いです。月に1回の活動ですが仲間になれる喜びを感じ、また、親子で参加されているため、家族にとっても障がいから来る悩みをお互いに打ち明けられ、その悩みの改善に向けた活動にもなっています。

昔に比べ地域からの障がいに対する理解は進みましたが、生活にじつらさや悩みを抱えた方は多くいらっしゃると思います。そのような方々の一人でも多くが生活のしやすい地域になればと思います。

仁和寺区自治会 安曇川

通年、置いてあるこの見守り募金箱は、来られる方に見守られ、仁和寺区自治会で活躍した後、温かい気持ちと共に高島市共同募金委員会へ寄付されます。



仁和寺区 お手製の募金箱

- ・見守りネットワーク活動 20,000円
- ・年末年始地域たすけあい活動 10,000円 (ふくしのまちづくり助成金)

「よいしょ、よいしょ」「ちよっとそと持って、机並べろし」仁和寺のサロンのカフェは、この声から始まります。

高齢化が進む中、カフェやサロンに来られる方が、自らスタッフとなっている仁和寺区自治会、自分たちが楽しむサロンは自分たちで「をモットーに、机や椅子のセッティングから感染防止対策まで参加者全員で行います。そして、机の真ん中は、毎年全戸配布している「高島市の共同募金の使い道」のチラシが貼られた「仁和寺オリジナル見守り募金箱」がちょこんと置いてあり、来られた方の目に自然と止まります。この「見守り募金」がサロンやカフェの開催の財源になっていることをみんなが知っているため、自然と募金が集まってくる。

フードバンク びわ湖たかしま

「フードバンクびわ湖たかしま」さんは、本来食べることができるにもかかわらず捨てられてしまう食品を減らし、必要としている人につなぐことで、食品ロス削減と資源循環による環境負荷の軽減に取り組みされています。



食品などを寄付できる フードドライブの開催!!



企業や店舗などで フードボックスの設置!!



活動の継続をめざして 仲間を募集!!

※滋賀の町を良くするしくみ「広域福祉活動 支援事業」・NHK歳末たすけあい助成金

街中美化運動「はなのみち」 今津

〔活動者からのメッセージ〕
毎週月曜日9時から雪の時期を除いて、年間通じて活動をしています。花づくりを楽しみたい方、いつでも大歓迎。花づくりとおして友達もできます。

また、地元の小学校から卒業記念制作として寄贈されたプランターもあり、街中美化運動として共感を呼んでいます。

高島警察署前交差点の四つ角に、四季折々の花が咲いていることを「存じ」の方も多いため、JR近江今津駅から今津港へ続く約200mの歩道にも、プランターなどに植えられた花が連なっています。この道をボランティア活動で彩ってくださっているのは、「はなのみち」の皆さんです。土づくり、種まき、苗の移植、花の世話、花の入れ替え、散水、除草など、1年を通して活動されています。ハナアオイ、ルヒナス、パンジー、コスモス、ハボタンなど約10種類の花を春夏秋冬楽しむことができます。道行く多くの方の心が和む場所を提供し、環境を整えることによつてゴミのポイ捨て減少も目指す活動には、皆様からご協力いただいた共同募金が活かされています。



・地域のきずな助成金：19,500円

湖西中学校家庭部 新旭

「それいいねー」つう「う」と皆さんで地域の方の笑顔を思い浮かべながら作戦会議は盛り上がり上がっています。



・地域のきずな助成金 18,000円

赤い羽根共同募金「地域のきずな助成金」を活用して、湖西中学校で始まった「笑顔届け隊プロジェクト」

この取り組みは家庭部の生徒さんが中心となり、コロナ禍でも何か地域ののためにできることはないかと検討をされ、地域にお住まいの一人暮らし高齢者や高齢者世帯、また、新旭地域の介護施設などに笑顔届けたいと部活動の時間を活用し、プレゼントづくりに取り組まれるプロジェクトです。

お邪魔したこの日は、作戦会議中でした。

「プレゼントはどつしよっつ」

「どつしたら私たちの気持ちが届くかなあ?」

と皆さん熱心に意見を交わされています。

「プレゼントと一緒にメッセージカードを添えたらどう?」との声!

書き損じハガキ・未投函 ハガキを集めています!

あなたのハガキが募金に変わるまで

- Step 1 ご自宅や職場で書き損じハガキ等を集めていただきます。
- Step 2 社協や市役所の回収箱(袋)にお入れください→社協職員が回収します。(平和堂今津店さん、安曇川店さんにも回収箱を設置しています。)

●集まったハガキを本会が郵便局で切手に換えます。交換した切手分が赤い羽根たかしま見守り募金になります。(たとえば63円のハガキの場合、1枚あたり5円の手数料を差し引いた58円が募金になります。)

●次年度、見守りネットワーク活動に取り組む区・自治会へ助成します。

どんなハガキが募金になるの?

未投函の官製ハガキです。未投函であれば、書き損じハガキも古い年賀ハガキもOK。また額面が63円以外のハガキも募金になります。



たかしま見守り募金はほじめていませー!

高島住民福祉ネットワーク 高島

コロナ禍で高島学園の児童生徒たちも、地域へ出向くボランティア活動が制限されてしまいました。ところが、高島学園の皆さんはアイデアを出し合い、生徒発の新しい活動を生み出しました。高齢者へメッセージを届ける活動です。

4年生から9年生が代わる代わる毎月メッセージカードを書いて、高島住民福祉ネットワークが実施している配食活動のお弁当に添えて、50名の方に届けています。

色とりどりのメッセージカードには、心のこもった優しい言葉が並び、季節のイラストやかわいいういしールで飾られています。受け取った高齢者は大変喜んでおられ、仏壇にお供えしている方もおられます。

高齢者からも返事が届いています。学校生活への思いや、励まし、自分の暮らしのことなどを書かれ、素敵な手作りのかわい封筒に入れられたり、イラストが添えられたりしています。

この活動で児童生徒の方は、高齢者の暮らしへ思いを馳せたり、言葉を選んだり意識の変化が生じたそうです。直接会うことはできませんが、新たな形の温かい交流が続いています。



・住民福祉協議会助成金一部

※令和3年度共同募金を受けて活動する団体は、地域のきずな助成47団体、たかしま未来助成2団体、見守りネットワーク活動への助成89区自治会、年末年始地域たすけあい活動への助成72区自治会、その他に約1,500人の85歳以上の高齢者等への歳末贈品見守り事業や、市内のボランティアグループをはじめとする各種団体への助成を予定しています。

多様化する **NEW!!** 募金方法 ご協力者さんにお渡ししています。

新旭総合福祉センター やすらぎ荘の共同募金コーナーに設置!!



お気軽にご来所ください。なお、やさいやくだもの有無は高島市社協のFacebookでご確認ください。

※災害にも赤い羽根共同募金。義援金の受付をしています。
 ※自動販売機の設置で地域貢献活動ができる、赤い羽根共同募金自販機を設置いただける方を募集しています。

災害への備えはできていますか？

近年頻発する自然災害に対し、家庭や地域での日頃からの備えが大変重要視されています。本会では、高島市災害ボランティア活動連絡協議会と連携しながら、区・自治会や団体などでご活用いただける防災出前講座を実施しています。ぜひ地域防災にお役立てください。(防災出前講座の一例をご紹介します)

非常持ち出し品ゲーム

非常持ち出し品として考えられるものをイラストカードとして用意し、参加者が必要と思うものを集めます。集められた持ち出し品を重量換算した水を、リュックに入れて背負っていただくことで重さを体験していただきます。

- ▶対象人数：制限なし
- ▶所要時間：10分程度 / 1人

災害図上訓練 (DIG)

地域の地図を使って、被害想定や災害リスクを書き込み、被害をイメージできます。また、様々な防災資源(人・物・こと)にマークを貼り、地域の強み、弱みを把握し、地域防災マップを作ることができます。

- ▶対象人数：6~10名/班
- ▶所要時間：1時間~2時間

クロスロード

防災に関する取り組みシレンマ「こちらを立てればこちらが立たず」を素材にして、参加者が二者択一の設問にYESかNOの判断を下すことで防災を「他人事」ではなく「我が事」として考えるゲームです。

- ▶対象人数：制限なし
- ▶所要時間：1時間程度

避難所運営ゲーム

ある避難所運営を任せられたという想定のもと、次々にやってくる避難者の状況や要望を考慮し、迅速かつ適正に対応する術をゲーム感覚で学んでいただきます。

- ▶対象人数：5~9名/班
- ▶所要時間：1時間~2時間

風水害24

とある町の住民という想定のもと、命を脅かすような風水害被害が頻発する時代において自身で情報を収集・判断、行動することで、いかに自分の身を守りながら地域の人々の安全も守れるかを考えるゲームです。

- ▶対象人数：最大30名
- ▶所要時間：1時間~2時間

お問合せ・お申込みは

高島市社会福祉協議会地域福祉課
(高島市災害ボランティア活動連絡協議会事務局)

TEL 0740-25-5730

お申込みは1か月前までにお願いします。お申し込み後、打ち合わせにより詳細を決定させていただきます。



たかしま未来助成金 2団体への助成が決定!

令和3年8月2日 第2回高島市共同募金委員会審査会を開催

今年度から、高島市の明日を考え、地域の可能性を信じて前向きに挑戦し、未来を切り拓いていく活動を応援する「たかしま未来助成金」がスタートしました。

公開審査(プレゼンテーション)を経て、次の2団体への助成が決定しました。

高島市で子育てをする親の心を支援する団体
「子育てサークル しあだて」

100,000円決定!



「居場所、学べる場所があることを知ってもらい、活動に参加してもらおう親を増やし、子育ての大切さや知識を広めていきたいです」

親子参加型の自然の中での体験遊びや、子育て関連の講座等を行う団体 **「自主保育 ホトリ」**

100,000円決定!



「イベントに協力いただく他団体や地域の方とのつながりを深め、外遊びなど、親子で楽しめる活動や子育て講演会などを行っていきます」



令和3年度 年末年始地域たすけあい活動助成金 申請団体募集中!!

令和3年10月1日から募集開始!

住民同士がお互いに絆を結び、誰もが地域において孤立することなく、少しでも明るく楽しい年末年始が過ごせるような福祉活動の推進を目的として、助成金を交付します。

※この助成金は地域歳末たすけあい募金を財源にしています。

対象団体

高島市内の地域課題や社会課題の解決に向けて、自発的・具体的な活動を継続して実施する団体
 ※区・自治会及び区・自治会が組織する福祉推進委員会は対象外です。

助成金額

上限 20,000円

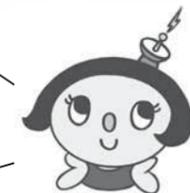
活動期間

令和3年12月1日
 ~
 令和4年2月28日

応募期間

令和3年10月1日
 ~
 令和3年10月29日

地域のために活動している、小さな団体でも申請いただけます。申請書は高島市社協 HP、またはお近くの社協事務所まで!





その1 感染症対策委員会

在宅福祉課の取り組みレポート！

持続可能×質の高いサービス提供を目指して

新型コロナウイルスをはじめとする感染症の発生、まん延等を予防するために、感染症対策委員会を開催しました。委員会では『介護現場における感染対策の手引き「厚生労働省」』を参考に、新型コロナウイルス感染症対策・感染防止対策の啓発・感染症発生時に向けた備え等について話し合いました。

本委員会では、事業所の感染症対応力を向上させる取り組みとして、感染症研修や感染者が発生した場合のシミュレーション訓練等を予定しています。

これからも感染防止対策を徹底し、サービスをご利用いただいている皆さまに必要なサービスが継続的に提供できるよう努めます。

その2 虐待防止委員会

定期的な虐待防止委員会を開催し、高齢者虐待や不適切ケアの防止に向けた取り組みを行っています。本委員会では、事例検討会や研修会等を行い、自分たちのケアを振り返り、虐待防止に関する意識向上に努めています。

今年度は、身体拘束廃止ゼロセミナーをオンラインで受講し、身体拘束廃止について学びを深めました。また、各事業所では「虐待の芽チェックリスト」に取り組み、気づきの視点を養うとともに「〇〇しません宣言」を行い、虐待防止の取り組みを始めました。

社協職員として、地域で生活する「人」の人権を尊重する第一線の立場にいることを自覚し、これからも虐待防止に向けた取り組みを進めていきます。



きらりちゃん通信

2021年10月

「きらり」は、高島市社会福祉協議会の介護サービス事業所の総称です。「きらりちゃん」は本会のスタッフをイメージしたキャラクターです。

困りごとを一緒に考えます

生活のこと、仕事のこと、お金のことなど、あなたの困りごとをお聴きし、相談支援員、家計改善支援員、就労支援員が解決方法を一緒に考えます。



電話：0740-25-5750

つながい応援センターよろず

高島市新旭町北畑 45 番地 1
新旭総合福祉センターやすらぎ荘内

電話：0740-22-3876

働き・暮らし応援センター

高島市今津町住吉 2 丁目 11 番 2

高島こころのつえ相談室

高島市内には、人には打ち明けられない心の声を受け止めるための場所として、「高島こころのつえ相談室」という電話相談があります。

誰かに話を聞いてほしいと感じたら、ぜひお電話ください。秘密は固く守られます。抱え込まないでお電話ください。もう一度笑顔を取り戻していただくために、あなたの思いに寄り添い、お話をお聴きいたします。

受付時間 毎月 第2・第4水曜日 13時～17時

0120-874-756

フリーダイヤル はなして なごむ



イメージキャラクター
はなして なごむ君

令和2年度 社協の事業 ならびに 事業活動収支決算報告

6月に開催されました理事会、評議員会において、令和2年度社会福祉法人高島市社会福祉協議会事業報告ならびに決算報告が承認されました。

令和2年度事業報告(要旨)

1. 第3次高島市地域福祉推進計画の策定

令和2年度も継続して検討を重ねました。8月からは集中的な議論を行う場として、テーマ別に小委員会を設置し、各委員会とゲスト委員の意見を計画に反映できるよう努めました。6地域の住民福祉活動計画との連携を十分に図り、住民と専門職・関係機関が協働して実践していく計画として、高島市地域福祉推進計画策定委員会、理事会および評議員会を経て完成しました。

2. 第2層生活支援コーディネーター業務の受託

市内6地域の受託となり、6名の生活支援コーディネーターを配置して業務を進めました。住民福祉協議会の活動支援のほか、地域住民の生活課題やニーズを把握しつつ、活動を生み出して調整役として様々な機関との連携を図りました。地域資源の把握においては「地域カルテ」の整備を進め、各地域の実情に応じたコミュニティワークの実践を務めました。

3. 助成制度の見直し

近年の社会情勢の変化に対応するための助成制度の見直し、ここ数年の課題でした。見直しに向けた「助成金検討委員会」を設置し、10月から12月までの2か月間で短期集中的に議論を行いました。1月に委員長から、新助成制度の答申が社協会長になされ、理事会での決議を経て、令和3年度から新助成制度に移行することになりました。

4. 高島市らしい終活サポートのあり方の研究

一人暮らしや高齢者のみ世帯でも安心して暮らしていけるよう、高島市らしい終活の支援のあり方を研究することを予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響から、貸付事業を中心に緊急的な相談体制・事業推進体制を敷く中で、当初の予定どおり実施することができませんでした。引き続き、重点取り組み事項として検討していきます。

5. フードバンクびわ湖との連携

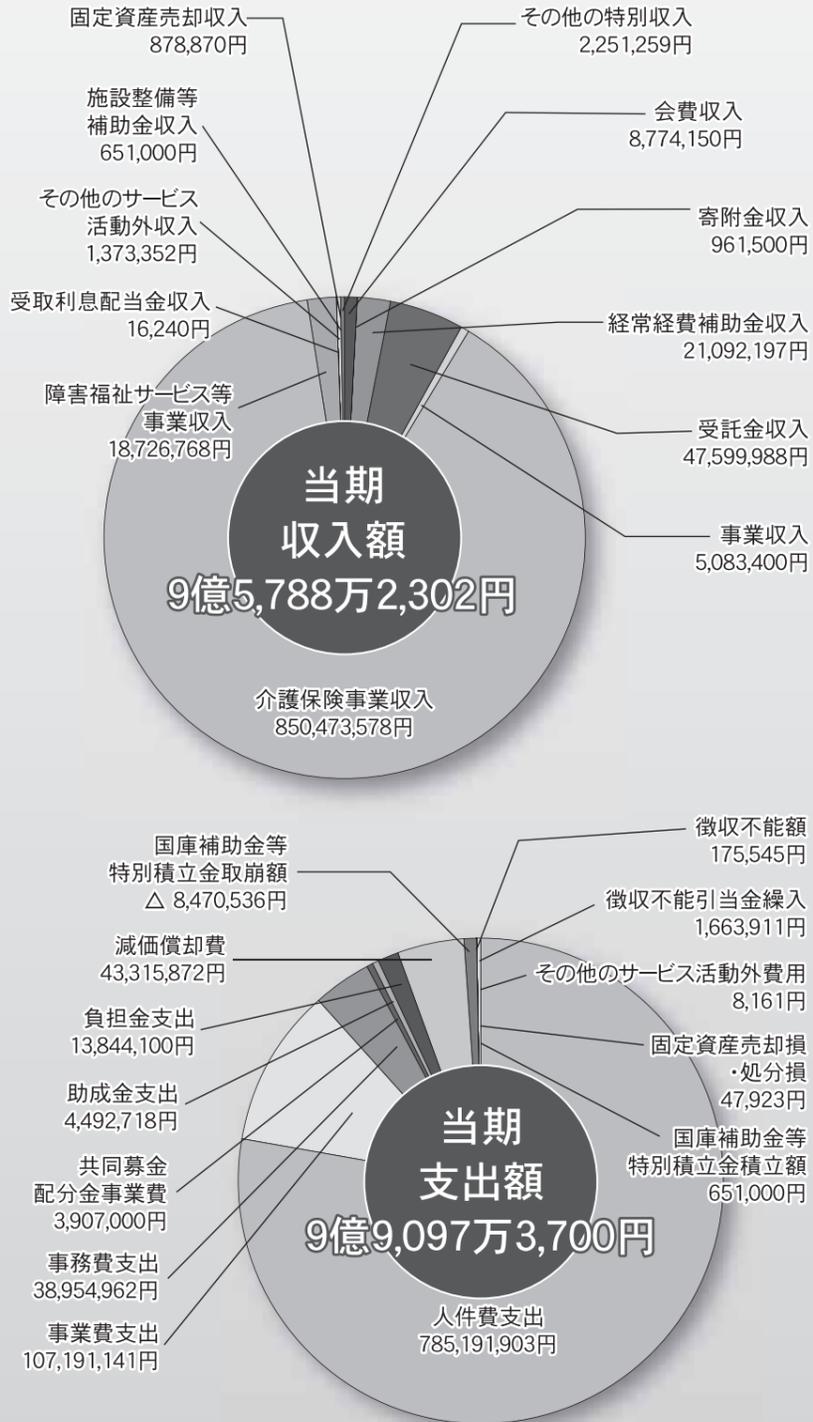
つながり応援センターよろず運営委員会のプロジェクトとして「緊急支援物資支援ネットワークプロジェクト会議」を開催し、フードバンクびわ湖との連携ルールを整理することができました。また、新型コロナウイルス感染症の影響により、困窮する子育て世帯等への支援活動としてフードバンクびわ湖が実施した、フードドライブやフードパントリーの活動に協力し、連携を深めました。

6. 指定事業所の統合による質の向上と経営の効率化

指定居宅介護支援事業所および指定訪問介護事業所を、市内南北2か所に統合して事業を実施しました。統合により支援の統一が図れたとともに、事業所内での相談体制が整い、質の向上にもつながりました。

7. 通所介護事業所の営業日の見直し

働きやすさからの人材の定着・確保が、今後の持続可能な事業所経営につながると考え、営業日を週5日に変更する検討を行いました。隣接する法人内同事業所の固定休日をずらすことにより、利用者の週間サービスが極力変わらないよう調整した結果、大きな変動もなく移行できました。また、一日の職員体制も整えやすくなり、有給休暇の取得も促すことができました。



※当期活動増減差額については、前期繰越活動増減差額、基金等を充当しています。

社会福祉法人 高島市社会福祉協議会 役員・評議員改選のご報告

令和3年10月1日時点

| 理事 7名 | 選出区分 |
|-------|-------------------|
| 橋本良男 | 社会福祉事業を運営する団体の役職員 |
| 林典男 | ボランティア活動を行う団体の代表者 |
| 古川進 | 社会福祉事業の経営に関する識見者 |
| 森本富士男 | 社会福祉事業の経営に関する識見者 |
| 飯田清孝 | 社会福祉事業の経営に関する識見者 |
| 川島喜代嗣 | 社会福祉事業の経営に関する識見者 |
| 古谷傳平 | 社会福祉事業の経営に関する識見者 |

(任期：令和3年6月21日開催の定時評議員会の終結の時から令和5年に開催する令和4年度のものに関する定時評議員会の終結の時まで)

| 監事 2名 | 選出区分 |
|-------|------------|
| 谷本修一 | 社会福祉事業の識見者 |
| 小川英夫 | 財務管理の識見者 |

(任期：令和3年6月21日開催の定時評議員会の終結の時から令和5年に開催する令和4年度のものに関する定時評議員会の終結の時まで)

順不同、敬称略

| 評議員 9名 | 選出区分 |
|--------|-------------------|
| 伴英治 | 社会福祉事業を運営する団体の役職員 |
| 澤和記 | 社会福祉事業を運営する団体の役職員 |
| 小多偕裕 | ボランティア活動を行う団体の代表者 |
| 菖蒲洋介 | 地域の福祉関係者 |
| 和治佐代子 | 地域の福祉関係者 |
| 海老澤文代 | 地域の福祉関係者 |
| 石黒徳市 | 地域の福祉関係者 |
| 竹中寛 | 地域の福祉関係者 |
| 森田一男 | 地域の福祉関係者 |

(任期：令和3年6月21日開催の評議員選任・解任委員会の終結の時から令和7年に開催する令和6年度のものに関する定時評議員会の終結の時まで)

順不同、敬称略

| 評議員選任・解任委員 3名 | 選出区分 |
|---------------|----------------|
| 青谷寿恵廣 | 外部委員 |
| 谷本修一 | 高島市社会福祉協議会監事 |
| 玉野潤 | 高島市社会福祉協議会事務局員 |

(任期：令和3年6月21日開催の評議員選任・解任委員会の終結の時から令和7年に開催する令和6年度のものに関する定時評議員会の終結の時まで)

順不同、敬称略

| 第三者委員 3名 | 選出区分 |
|----------|----------------------|
| 足立義弘 | 滋賀県社会福祉士会の推薦 |
| 大藤耕平 | 高島市民生委員児童委員協議会連合会の推薦 |
| 山本昇子 | 学識経験者(介護福祉士) |

(任期：令和2年4月1日から令和4年3月31日まで)

高島市社会福祉協議会の役員(理事・監事)ならびに評議員の任期満了にともない、令和3年6月21日に開催された評議員選任・解任委員会において、9名の評議員が選任されました。

また、令和3年度第1回評議員会において、7名の理事と2名の監事が選任されました。任期開始日の令和3年6月21日に開催されました令和3年度第2回理事会において、定款第19条にもとづく理事会の決議により、会長に古川進

理事が選任されました。市民の皆様をはじめ、関係機関・団体の皆様には、今後ともより一層のご支援、ご協力をお願いいたします。

現在の役員(理事・監事)、評議員、評議員の選任および解任を行う評議員選任・解任委員、ならびに公正・中立な立場で苦情解決に対応する第三者委員をご紹介します。



たかしま見守りネットワーク イメージキャラクターの愛称が決定！

素敵な名前を
付けてくれて
ありがとう！

命名

みまもるくん



前号で告知しました「たかしま見守りネットワークイメージキャラクター愛称募集」に、市内や県内からたくさんのご応募をいただき誠にありがとうございました。

厳正なる審査の結果、高島市今津町在住の

橋本 静子さんからご応募いただきました

『みまもるくん』に決定いたしました！

「見守りネットワーク活動知らない方にもストレートに伝わる」といいな」とイメージして付けてくださったかわいい名前です。今後も見守りネットワーク活動とともに「みまもるくん」をよろしく願います。

法律相談

弁護士が問題解決に向けて助言をする相談ですので、同一事案での継続利用はできません。また、事案の利害関係にある人が既に担当の弁護士に相談されている場合もご利用できません。(要予約・先着6名まで)
予約受付：☎25-5720 (高島市社協 相談支援課)
☆相談時間は30分。相談料は無料です。

10月19日(火) 会場：新旭総合福祉センターやすらぎ荘
時間：午後1時30分～午後4時30分
☆予約受付日 10月5日(火) 午前8時30分～

家族介護教室のご案内 無料

参加者同士での情報交換や、介護方法などについて学ぶ場です。家族を介護している方、介護経験のある方、介護に関心のある方同士で学びを深めてみませんか？

【日時】10月21日(木)
【内容】13時00分～14時30分
学習会「排泄ケア」
講師 オムツフィッター 中村 真理氏
14時45分～16時00分
情報交換会

【会場】安曇川公民館 視聴覚室
【申込締切】10月20日(水)
【申込先】高島市社協 在宅福祉課
☎36-8222

Information

レクリエーションまつりのご案内

- 【日時】10月23日(土) 10:00～12:00
- 【会場】安曇川世代交流センター(安曇川町南船木)
- 【対象】高島市在住で、障害者手帳をお持ちの方
- 【内容】軽スポーツ、ピンゴゲーム等
(見学のみ参加も可)
- 【持ち物】上靴、タオル、お茶、マスク
- 【参加費】無料(定員20名程度)
- 【申込締切】10月14日(木)
- 【その他】手話通訳、要約筆記あり。
マスク着用、手指消毒等の感染防止対策
にご協力ください。



【申込先】湖西総合在宅サービスセンターほろん
☎22-4041

※記載の予定は、新型コロナウイルス感染拡大状況によっては、変更や中止となる場合があります。

応援します!
湖西の
アール
プロジェクト

今号の表紙

「花の絵(部分)」2021
万木 初乃(ゆるぎ はつの)
100mm×147mm、紙、油性ペン
協力：社会福祉法人 虹の会 わになろう
アートサポートたかしま

